



无益乃記

不
103



門
號 600
卷 103



甲戌のまゝ余は恙あり百ありて九百餘日
若むされし市中尺地の所指を海に
由りてなすり一城は小なると美なり
且も運ぶるに凡そ中より生を寄るべし
因う五月申のころあつたの成をなせり
去り向ふ余が姓おも流り正に捕るを獲て
毛色帯者餅美らぬものつてふふらねは
抱んてお籠りおぼえどその数一は終る
ま及びりこれよりあつた書はるるあつた
ま

倦れ病疔令く瘡びく。唐長中啓事室。
あま再びおつく。是俗病思致の態。
何れあらま小い。徒ら日を費す。録し以
別りのをを放す。復た其の録し以
みつて敬言む。大約^{オヨソ}若^カなり。の
財を費す。其の意も亦経く。意あり。
子。亦云が登之。梅^{ウメ}若^カ博^{ハク}し。思^{オモ}ふ。あ
あまが水^{ミヅ}を飾^{カズ}る。ゆ^ユく思^{オモ}ふ。録^{ロク}し
蔵^{ソウ}のれん。乙亥^{イノシシ}年^{トシ}秋^{アキ} 解^{トク}ふ。

○^五月^ノ廿^ニ日^ノ申^ノ刻^ニ 小^ノ治^ノ氏^ノ又^ノ也^ノ。

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。 ^{此^ノを^ノ拾^ノう^ノと^ノ申^ノす^ノ也^ノ。}

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。 ^{此^ノを^ノ拾^ノう^ノと^ノ申^ノす^ノ也^ノ。}

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。

一 治^ノ方^ノ三^ノ枚^ノを^ノ申^ノ下^ノに^ノ入^ノる^ノ候^ノ也^ノ。

右の内下におもむき或る言掛公也

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

右の内下におもむき

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

○ 皮の字の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

一 音の公の七重の五方字

音ナリ
口十五
ぐんぐん

口七五

白子ワカシ

口三
せいのシ

口四

志シ

口百
日向ヒナ

口三十三

日向ヒナ

口百五
日向ヒナ

口四百

日向ヒナ

口六百
孔コ

口七五

みミ

口八段

七比料百シ

存ゾク

一七シ

七シ

七シ

七シ

百ヒ

改カ

戊ツチ

漸シ

口五
佐州サ

口七五

南ミナミ

一ヒ

改カ

改カ

○ 成方月大... 清水... 入... 方... 符... 買... 了...
其九月... 日...

○ 旁 連花... 花... 葉... 香... 芳...
九... 月... 日...

○ 六 法... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 三 改... 白... 古... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 九 又... 多... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 喜... 小... け... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 三 日... 白... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 連... 花... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 十 長... 生... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 其... 多... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 六 金... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 十 釋... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 之... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 七 眉... 白... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 十 羽... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 小... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 百 上... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 百 日... 細... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 五 改... 白... 古... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 七 其... 多... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 十 野... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 三 其... 多... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

○ 三 其... 多... 鳴... 三... 香...
九... 月... 日...

一〇五三 影 去舟

一〇五四 同細 去舟

一〇五 去舟

一〇百 去舟

一〇六四 日 去舟

一〇六五 去舟

一〇五 去舟

一〇十五 去舟

付此新 抄の去舟の正下

去舟の正下

右の月下の去舟

一〇四十二 白の去舟

一〇三 白の去舟

一〇十二 白の去舟

一〇五十二 去舟

一〇四五 去舟

一〇四万 去舟

一〇三 去舟

一〇五十二 去舟

一〇五五 去舟

ノ八の去舟

右の月下の去舟

去舟

○成育十々名大八方の購求

○九二 参考書を著

以てその書に

○成七月二日 天守を各書の方之購求

○一〇 石野の書

○二〇 石野の書

○四〇 石野の書

○一〇 石野の書

○二〇 石野の書

○七〇 石野の書

○三〇 石野の書

○四〇 石野の書

○三〇 石野の書

○二〇 石野の書

○五〇 石野の書

○三〇 石野の書

○九〇 石野の書

○三〇 石野の書

○三〇 石野の書

○四〇 石野の書

○五〇 石野の書

○二〇 石野の書

○三〇 石野の書

○四〇 石野の書

○一五 石野の書

○四〇 石野の書

○四〇 石野の書

一〇三 石白 けり けり

一〇四 砂板 けり

他科 砂板 けり けり けり けり けり けり

右内下のおきき

一〇七五 みん さおきき

一〇七三 けり けり けり

けり けり けり けり けり けり けり けり けり けり

○ 戊七月工 町田 神宮 けり けり けり けり

一〇一二 白子 けり けり

一〇二七 けり けり けり

一〇二八 けり けり けり

一〇二九 けり けり けり

一〇三〇 けり けり けり

一〇三二 けり けり けり

一〇三八 けり けり けり

一〇四〇 けり けり けり

一〇三三 けり けり けり

一〇三五 けり けり けり

一〇三五 杜 けり けり

一〇三六 けり けり けり

一〇三七 けり けり けり

一〇三九 けり けり けり

一〇七六 五花の巻
白紙

〇二五五 一の巻
巻

〇百五二 草紙の巻
巻

〇二〇〇 少の巻
巻

〇百 あまの巻
巻

〇二二 うれの巻
巻

一〇八〇 限の巻
巻

〇五十一 少の巻
巻

〇三〇 小の巻
巻

〇百 うれの巻
巻

〇十二 少の巻
巻

ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん

〇二五五 一の巻

〇二〇〇 少の巻

〇百 あまの巻

〇二二 うれの巻

〇百五二 草紙の巻

〇二五五 一の巻

〇百五十一 少の巻

〇三七七 小の巻

〇五十一 うれの巻

ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん

ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん
ちんねん ちんねん ちんねん

○成八月廿九日
一 口五 今之 崎 三

以之 砂 下 五 百 三 拾 文

右 多 出 也

- 一 之 根 三 拾
 - 一 只 根 六 拾
 - 一 砂 根 七 拾
 - 一 三 根 八 拾
 - 一 砂 根 九 拾
- 大 八

- 一 砂 根
 - 一 三 根
- 左 多 出 也

一 白 石 崎 三 拾
一 砂 根 三 拾
一 砂 根 三 拾

一 砂 根 三 拾
一 砂 根 三 拾
一 砂 根 三 拾

一 砂 根 三 拾
一 砂 根 三 拾
一 砂 根 三 拾

一 今更部がえぬ又
久来去

一 今更部がえぬ又
初五年

一 今更部がえぬ又
万々

一 今更部がえぬ又
書きたるは

一 今更部がえぬ又

右の内おちをのり 他は月よりなり無き也

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一月白 毛十ナリ 家一 一軍子 一册 一目白 彩子 七册
内二册ニカス

一 今更部がえぬ又
一目細 彩子 七册

一 今更部がえぬ又
目細 彩子 七册

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

一 今更部がえぬ又
一 今更部がえぬ又

右の... 四月... 右の... 四月... 右の... 四月...

今... 右の... 四月... 右の... 四月...

○戌... 四月... 右の... 四月...

一... 右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

一... 右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

一... 右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月...

右の... 四月... 右の... 四月... 右の... 四月...

Left page: 右氏
Middle page: 子月
Right page: 子月

堂々 局々 縣廳 谷之 銀四 兩 一

順 順 順 順 順 順 順 順 順 順

Vertical columns of text, likely bleed-through from the reverse side. Includes characters like '局', '縣', '銀', '兩'.

Vertical columns of text, likely bleed-through from the reverse side. Includes characters like '順', '廳', '西', '柔'.

○摺餅 廿八種

杜筋 郭公 野郎 少多 大少 石餅

目細 若重 眉白 尾長 小少 小少

之少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

少少 少少 少少 少少 少少 少少

○成丹 廿八種

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

日主 日主 日主 日主 日主 日主

九のり
一〇五 古のり
十のり
〇五 新のり

一〇五 古のり
一〇五 新のり
一〇五 古のり
一〇五 新のり

一〇七二 古のり
一〇七二 新のり
一〇七二 古のり
一〇七二 新のり

一〇七五 古のり
一〇七五 新のり
一〇七五 古のり
一〇七五 新のり

一〇七五 古のり
一〇七五 新のり
一〇七五 古のり
一〇七五 新のり

一〇七五 古のり
一〇七五 新のり
一〇七五 古のり
一〇七五 新のり

一〇七五 古のり
一〇七五 新のり
一〇七五 古のり
一〇七五 新のり

一〇七五 古のり
一〇七五 新のり
一〇七五 古のり
一〇七五 新のり

一〇五十五 古くより

一〇五十四 古くより

ノオの各々也其数之格七

在代古の公何れ也

動みくらる長其也

一〇四

思少あり

一〇三

名は是也

一〇三十五

間立り

一〇三

大なる

一〇七五

古くより

ノ数五也

三つあり

石は神也

七つあり

右に

動みくらる

大なる

一〇六

一〇五

一〇十三

一〇九

一〇七〇

一〇百

ひたひた百粒... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

右... 左... 下... 上...

今... 下... 上... 下... 上...

成... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

ひたひた... 下... 上... 下... 上...

○廿七 古くは...

○百五 古くは...

○百八 古くは...

○百八 古くは...

○百八 古くは...

○百七 古くは...

○十五 古くは...

○百五 古くは...

○百五 古くは...

○百五 古くは...

○百五 古くは...

○百五 古くは...

あつた...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

○百七 古くは...

右此折 正保中 下 四九万七千文

内記 正保中 又 五万九千文

又 正保中 又 五万九千文

前より一也

川内 今 二万七千文

右 内 在 物

一〇五 大 水 倉 倉 下

一〇五 水 倉 倉 下

一〇七 小 水 倉 倉 下

一〇七 小 水 倉 倉 下

一〇五 小 水 倉 倉 下

一〇五 小 水 倉 倉 下

一〇七 小 水 倉 倉 下

一〇七 小 水 倉 倉 下

一〇六 大 水 倉 倉 下

一〇六 大 水 倉 倉 下

一〇六 大 水 倉 倉 下

一〇六 大 水 倉 倉 下

ノ 数 二 十 六 以 元 正 殿

又 一 書 札 倉 下 同 右 倉 下 一 書 札 倉 下

一〇五 小 水 倉 倉 下

一〇五 小 水 倉 倉 下

ノ 二 万 七 千 文 以 元 正 殿

右 倉 倉 下 正 保 中 正 保 中 正 保 中

正保中

減了 今 正 保 中 正 保 中 正 保 中

十日

一 金銀り

一 銀り

一 百両

子

入金

中

入百

通

入金

入

入

通

一 金銀り

一 銀り

入金

一 金銀り

○ 改訂のたしなめ 折戻料 貸付内訳

一 貸付金

九 九

一 貸付金

七 七

一 貸付金

小

一 折戻料

一 折戻料

成りたる分三三三三三三三三三三三三

一 四のちろろね又

成りたる分

一 七のちろろね又

成りたる分

一 六のちろろね又

成りたる分

一 五のちろろね又

成りたる分

一 三のちろろね又

成りたる分

一 八のちろろね又

三三三三三三三三三三三三

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

ひえ

成りたる分
一 七のちろろね又

成りたる分

一 七のちろろね又

ひえ

ひえ

ひえ

一 七のちろろね又

成りたる分

成りたる分

ひえ

ひえ

ひえ

右の部をよふ入

一 矢を五馬に引せしむる事父 矢を引

一 矢を三馬に引せしむる事父 矢を引

一 矢を二馬に引せしむる事父 矢を引

一 矢を一馬に引せしむる事父 矢を引

右の事ありて
今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて

右の事ありて
今も下りてきりし事ありて

矢を引

一 矢を五馬に引せしむる事父

一 矢を三馬に引せしむる事父

一 矢を二馬に引せしむる事父

右の事ありて
今も下りてきりし事ありて

今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて
今も下りてきりし事ありて

○ 角 野 月 小 稱 狗 美 文 治 經 骨 肉 次

申 上 月 物
一到 未 白 黑 牝 种 走 走

五 鼻 七 間 子 牝 狗 走 走

二 鼻 十 白 黑 子 种 走 走

口 六 白 黑 牝 种 走 走

口 三 五 白 黑 牝 种 走 走

西 上 月 物
一 鼻 五 黑 牝 种 走 走

一 鼻 五 白 黑 子 牝 狗 走 走

一 鼻 五 白 黑 子 牝 种 走 走

一 鼻 五 白 黑 牝 子 种 走 走

一 鼻 五 白 黑 牝 种 走 走

一 鼻 五 白 黑 牝 种 走 走

出葉白赤牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

牡丹牡丹

時より
一十五玉

一〇六かたの

一三万

一五万

出入拾り

一四五

一三五

一六

一〇

一〇

一〇

一〇

一〇

一〇

一〇

一〇

但つれも解来せんが故
これに因るゆゑ

九日

○甲戌四月より一庚午の島入用月次

△八生育
のり下

一〇二百
十二金魚丸

一〇三百
五十金魚丸

一〇七二
九十金魚丸

一〇三百
六十金魚丸

一〇二百
六十金魚丸

一〇百八
金魚丸

一〇百
金魚丸

一〇百
金魚丸

一〇百八
金魚丸

金魚丸二十五
日子 四拾

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

ノ 五万石ノ...

△ 幾何金魚...

成

口五 栢樹...

口六 芝之...

口七 芝之...

口三 松内...

口世 芥菜...

口八 梅...

口世 雁...

口三五 木...

口七 志...

口下 環...

口六 利...

口二 栢...

口一五 栢...

口百 梨...

口九 久...

口六 梯...

口五五 角...

口二五 栢...

口五下 南...

口九四 山...

百六十四 山の松 五本

百六十八 白木蓮 五本

百七十二 山の松 五本

百七十六 石菖蒲 五本

百八十四 海老菜 五本

百九十八 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

百七十二 松 五本

百七十二 白木蓮 五本

百七十六 山の松 五本

百八十四 海老菜 五本

百九十八 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

百九十二 林檎 五本

百六十六 小笹 五本

百六十八 石菖蒲 五本

百七十六 木樨 五本

百八十四 海老菜 五本

百九十八 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

百六十六 木樨 五本

百六十八 下草 五本

百七十六 小笹 五本

百八十四 海老菜 五本

百九十八 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

百九十二 白木蓮 五本

〇一八 高尾山 長尾

〇三五 下田 長尾

〇七下 下田 長尾

〇一五 下田 長尾

〇二七下 下田 長尾

〇百四 下田 長尾

〇七五 下田 長尾

〇一四 下田 長尾

〇百四 下田 長尾

〇七五 下田 長尾

〇一五 下田 長尾

〇百四 下田 長尾

〇四五 下田 長尾

〇二七下 下田 長尾

〇百四 下田 長尾

〇一五 下田 長尾

〇七五 下田 長尾

〇一五 下田 長尾

〇百四 下田 長尾

〇一五 下田 長尾

下田 長尾

下田 長尾

下田 長尾

下田 長尾

〇三五

〇三五

ノチ成事ト

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

以テ三ノ下ノ方ニ有テ又

○因自入内次

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又

百六十八ノ下ノ方ニ有テ又



古今三才圖會

内
入内
下

久
久
久
久

出
出
出
出

出
出
出
出

久
久
久
久

出
出
出
出

久
久
久
久

右成事朱の官政土事年分買入公極本數大聚

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

一 百 松 松 松 松

○五月廿九日 夜月 号子 五斗 内伏

成りしより 命力
一〇九八 金魚 云々
支子り 云々
一〇二〇 和傘 云々

一〇金 云々

以由り 命力 命力

支子り 云々
一〇八八 金魚 云々
支子り 云々
一〇百 金魚 云々

文紀十ヨリ

一〇百 松 云々

文紀十ヨリ 一〇三十一 松 云々

日十ヨリ 一〇百五十一 山 云々

文紀九日十二 一〇五五 松 云々
一〇百八十 松 云々

文紀十ヨリ

一〇八十五 梯 云々

文紀九ヨリ 一〇九 小松 云々

文紀十二ヨリ 一〇五 林 云々

文紀七ヨリ 一〇七 松 云々

文紀十ヨリ

一〇三百 葡萄 云々

文紀十ヨリ 一〇二五 木 云々

日十二ヨリ 一〇五 南天 云々

日十二ヨリ 一〇百 松 云々

文紀十二ヨリ 一〇百 海棠 云々

日十二ヨリ 一〇十六 松 云々

日十二ヨリ 一〇五 松 云々

文紀十ヨリ 一〇五 松 云々

文紀十二ヨリ

一〇百六 松 云々

文紀十日十一 一〇二五 梅 云々

文紀九ヨリ 一〇六 松 云々

文紀九ヨリ 一〇九 山 云々

文紀七ヨリ 一〇四 松 云々

文紀七ヨリ 一〇三 松 云々

文紀五ヨリ 一〇九 水 云々

文紀五ヨリ 一〇九 水 云々

文九十一ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十二ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十三ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十四ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十五ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十六ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十七ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十八ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十九ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百ヨリ 一ノ科 穀子 廿

文百一ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百二ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百三ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百四ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百五ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百六ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百七ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百八ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百九ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百十ヨリ 一ノ科 穀子 廿

文九十一ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十二ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十三ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十四ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十五ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十六ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十七ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十八ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文九十九ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百ヨリ 一ノ科 穀子 廿

文百一ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百二ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百三ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百四ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百五ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百六ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百七ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百八ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百九ヨリ 一ノ科 穀子 廿
 文百十ヨリ 一ノ科 穀子 廿

此科多し...
 一ノ科 穀子 廿

右ノモノハ...

文政十一年...

白...

一...

一...

一...

一...

...

○文政五丑...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

...

○享和元年丙午年文紀四卯年と云々

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

○此方未の出生

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

一才先 思ふふ名原

名原

右の如く... 猫... けり... けり... けり...

この所定及十年年より文紀十二年やまが年
まの氏新中出あをゆい及 腹細のれを
つふふとるさん去年のほ白子つるさ
招りのかうつらと落より又ちとつらど
これをもれは用事の直子とつらゆれ
あれとあつらとつらゆれ

文紀十二年乙亥の月日絶筆於終

文紀十二年乙亥九月家記

一十五 輝 輝

カ
一
五
十
五
カ
一
五
十
五

一十五 輝 輝

カ
一
五
十
五
カ
一
五
十
五

文正三年乙未九月政記之存載

一廿六 中物若菜 牛
一廿七 毒草 牛
一廿八 山王草 牛

一廿九 草花 牛
一三十 草花 牛
一三十一 草花 牛

一三十二 草花 牛
一三十三 草花 牛
一三十四 草花 牛

一三十五 草花 牛
一三十六 草花 牛
一三十七 草花 牛

一三十八 草花 牛
一三十九 草花 牛
一四十 草花 牛

一四十一 草花 牛
一四十二 草花 牛
一四十三 草花 牛

一四十四 草花 牛
一四十五 草花 牛
一四十六 草花 牛

一四十七 草花 牛
一四十八 草花 牛
一四十九 草花 牛

一五十 草花 牛
一五十一 草花 牛
一五十二 草花 牛

一五十三 草花 牛
一五十四 草花 牛
一五十五 草花 牛

一五十六 草花 牛
一五十七 草花 牛
一五十八 草花 牛

一五十九 草花 牛
一六十 草花 牛
一六十一 草花 牛

一六十二 草花 牛
一六十三 草花 牛
一六十四 草花 牛

一六十五 草花 牛
一六十六 草花 牛
一六十七 草花 牛

一六十八 草花 牛
一六十九 草花 牛
一七十 草花 牛

一七十一 草花 牛
一七十二 草花 牛
一七十三 草花 牛

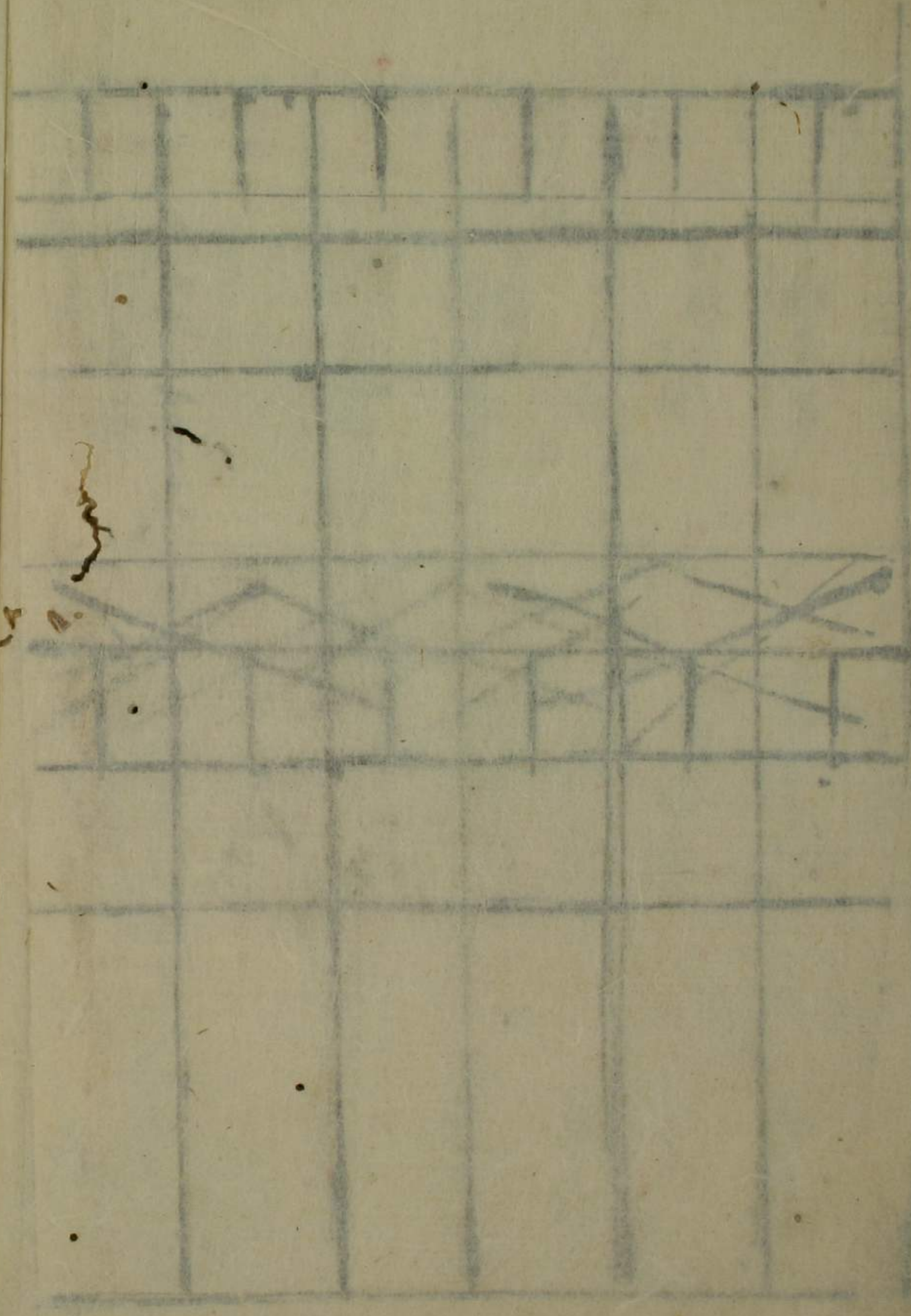
一七十四 草花 牛
一七十五 草花 牛
一七十六 草花 牛

一七十七 草花 牛
一七十八 草花 牛
一七十九 草花 牛

一八十 草花 牛
一八十一 草花 牛
一八十二 草花 牛

一八十三 草花 牛
一八十四 草花 牛
一八十五 草花 牛

一八十六 草花 牛
一八十七 草花 牛
一八十八 草花 牛



成七方方... 月方...

一 念も... 念も...

一 切り... 切り...

一 何り... 何り...

一 何り... 何り...

一 何り... 何り...

一 何り... 何り...

一 何り... 何り...

一 何り... 何り...

[Faint, illegible handwriting on aged paper, possibly bleed-through from the reverse side. The text is mostly illegible due to fading and the texture of the paper.]